

# 資 料

# 各種事業への協力者一覧

## ●広島平和記念式典 および

### 平和を語ろう 第1部 原爆の地「広島」を見てきた中学生による発表 参加者

木村 友美	我孫子中学校
今井 瑞萌	湖北中学校
杉本 美幸	布佐中学校
綿引 康一	湖北台中学校
田中 麻理沙	久寺家中学校
横山 耕介	白山中学校

## ●平和を語ろう 第2部 リレートーク「戦争ってなに？平和ってなに？」参加者

横山 耕介	白山中学校
今井 瑞萌	湖北中学校
中村 晴香	我孫子高校
野澤 夏奈	中央学院高校
大金 美佳	川村学園女子大学
岩部 弘治	医師
長谷川 宏伸	会社員
清水 益雄	原爆被爆体験者
豊村 美恵子	東京大空襲体験者

### ・コーディネーター

中村 攻	千葉大学教授
------	--------

## ●「戦争と平和」講演会 講師

郡山 総一郎	フォトジャーナリスト
松村 五郎	陸上幕僚監部運用調整官兼ねて 統合幕僚会議事務局第3幕僚室勤務
きくち ゆみ	グローバルピースキャンペーン代表

### ・フラワーデザイナー（舞台） 由良 方子

●大戦中の食を体験しよう ～大戦当時の食の再現～ 参加者

吉海 美玖	湖北中学校	長谷川 道子	我孫子市消費者の会
青山 仁美	〃	重田 幸子	〃
佐藤 陽香	〃	栗山 栄子	〃
京島 彩果	新木小学校	大立 喜代子	〃
渡辺 奈緒子	我孫子第一小学校	山口 徹郎	〃
藤村 もも子	〃	森 智子	〃
藤村 はな子	〃	米川 栄子	〃
粕川 未来	〃	首藤 美恵子	〃
今井 ヒカル	我孫子市消費者の会	和田 三千代	〃
坂巻 道代	〃	内田 紀子	こもればまちづくり協議会

●平和祈念コンサート 参加者

樹本 佳音里 (箏曲：二十絃等)	戸田かおり、緒形めぐみ
めばえ幼稚園母の会コーラス部	(フルート曲、ピアノ伴奏付き)
キンモクセイ	島筒 英夫
(オカリナアンサンブル)	(ピアノ、語り、一人二重奏)
アカペラアンサンブル・レインボー	浦 富美 (ソプラノ独唱)
(女声アカペラアンサンブル)	
葦笛 (女声合唱)	朗読
NPO 法人 あびこ子ども劇場	我孫子朗読の会有志
(パーカッション合奏)	どんぐりどんぐら
男声合唱団アンサンブル・レオーネ	
久寺家中 PTA コーラスサークル	音響 高久 雅鼓
(女声合唱)	

●朗読劇「この子たちの夏」 参加者

奥田 美々	どんぐりどんぐら	京島 早苗	どんぐりどんぐら
山田 睦子	〃	徳永 明子	〃
寺田 美香	〃	出口 由美	〃
山内 やよい	〃	安田 浩子	〃
青山 純子	〃	金子 秀子	〃
大格 萋子	〃	大野 麻緒	〃
大野 敦子	〃	西村 篤子	素語りの会
柿山 雅代	〃	宮川 良子	〃
斎木 梅枝	〃	金澤 智子	〃
鈴木 真喜子	〃	星野 知子	〃
中川 裕子	〃	後藤 真理子	〃
中村 君代	〃	野田 順子	〃
吉海 智子	〃	吉田 真喜子	〃

●戦争体験者による学校での講演会 講演者

青木 節子	被爆者の会
飯牟礼 一臣	満州からの引揚者
大久保 明次	被爆者の会
清水 益雄	被爆者の会
田中 三也	我孫子での戦中体験者
豊村 美恵子	東京大空襲体験者
中田 澄子	被爆者の会
宮田 将則	被爆者の会

戦後60周年記念平和事業検討委員会委員名簿

氏 名	選 出 区 分	備 考
小 池 榮次郎	公募の市民	
濱 田 洋 子	公募の市民	
本 田 幸 子	公募の市民	
伊 藤 早 織	市内の大学、高等学校及び中学校に 在学する学生及び生徒の代表者	我孫子高校
井 上 和 彦	市民団体の代表者	我孫子市青少年相談員 連絡協議会
澁 谷 芳 久 (副委員長)	市民団体の代表者	我孫子青年会議所
水 津 洗一郎 (委員長)	市民団体の代表者	企画集団まなびいあびこ
平 田 美 貴	市民団体の代表者	あびこ子ども劇場
福 智 麻 美	市内の大学、高等学校及び中学校に 在学する学生及び生徒の代表者	川村学園女子大学
本 橋 絢 子	市内の大学、高等学校及び中学校に 在学する学生及び生徒の代表者	我孫子高校
山 田 清 一	市民団体の代表者	我孫子市被爆者の会
横 山 耕 介	市内の大学、高等学校及び中学校に 在学する学生及び生徒の代表者	白山中学校
渡 邊 泰 子	市民団体の代表者	我孫子市国際交流協会
和 田 三千代	市民団体の代表者	我孫子市消費者の会
鷺 見 政 夫	市職員	
中 迫 千代子	市職員	
寶 玉 恒 雄	市職員	

戦後60周年記念平和事業運営委員会委員名簿

	氏 名	備 考
委員長	水 津 洗一郎	企画集団まなびいあびこ
副委員長	和 田 三千代	我孫子市消費者の会
イベント部会長	濱 田 洋 子	公募の市民
イベント副部会長	平 田 美 貴	あびこ子ども劇場
イベント部会員	伊 藤 早 織	我孫子高校
〃	蔡 菊英(イ ジュイ)	公募の市民
〃	澁 谷 芳 久	我孫子青年会議所
〃	徳 本 博 文	市職員（生活支援課）
〃	福 智 麻 美	川村学園女子大学
〃	本 橋 絢 子	我孫子高校
〃	山 田 清 一	我孫子市被爆者の会
〃	渡 邊 泰 子	我孫子市国際交流協会
展示部会長	本 田 幸 子	公募の市民
展示副部会長	小 池 榮次郎	公募の市民
展示部会員	阿 部 貞 明	新木地区まちづくり協議会
〃	井 上 和 彦	我孫子市青少年相談員連絡協議会
〃	久 東 義 典	我孫子市P T A連絡協議会
〃	鷺 見 政 夫	市職員（教育委員会社会教育課）
文集・広報部会長	渡 邊 毅	公募の市民
文集・広報副部会長	飯 牟 礼 一 臣	公募の市民
文集・広報部会員 イラスト担当	大 野 敦 子	どんぐりどんぐら
文集・広報部会員	藤 江 正 信	公募の市民
〃	寶 玉 恒 雄	市職員（教育委員会指導課）
〃	横 山 耕 介	白山中学校
〃	和 田 篤 志	我孫子市小中学校校長会議

## 用語の解説 (50 音順)

用 語	説 明
アカガミ 赤紙	召集令状に同じ
アントウ 安東	中国、遼寧(りようねい)省の都市丹東(たんとう)の旧名。
イニントウチリョウ 委任統治領	委任統治領とは、国際連盟から統治を委託されている地域のこと。連盟の委任統治常任委員会に毎年の統治報告書を提出する義務を有するが、実質的には大國の植民地である。
イエンブクロ 慰問袋	戦地の兵士などを慰めるために、日用品や手紙を入れて送った袋。
ウミ 海ゆかば	戦前に作曲された軍歌。戦争末期に玉砕を告げる放送の際に流された曲のため、悲壮感を感じる人が多い。
オウショウ 応召	召集令状を受け軍務につくため指定地に行くこと。
オキナワ キョクサイ 沖縄の玉砕	第二次世界大戦における、日本国内（マリアナ諸島および占領地域を除く）で民間人を巻き込んだものとしては最大の地上戦である。また、民間人の犠牲者が、戦闘員の死者よりも多かったのもこの戦闘の特徴である。日本側の死者・行方不明者は、沖縄県援護課の調査によると18万8136人で、うち12万0228人が民間人（戦闘に協力した民間人を含む）。負傷者数は不明。アメリカ軍の死者・行方不明者は1万2千人で、負傷者7万2千。ただし、日本側の死者数は戸籍の焼失などにより全面的な調査は行われていないため、実数はこれを大きく上回るという指摘がある。現在は、死者20万人を超えていると言われており、いまだ数多くの遺骨は見つかっていない。当時の沖縄県の人口は約45万人と推計されており、少なくとも県民の4人に1人は死亡した。 使用された銃弾の数は、アメリカ軍側だけで750万発。このほか、砲弾6万0018発と手榴弾39万2304発、ロケット砲弾2万0359発、機関銃弾約3000万発弱が発射された（数値は、ジョージ・ファイファー『天王山』による）。また、地形が変わるほどの激しい艦砲射撃が行われたため、この戦闘を沖縄では鉄の雨、鉄の暴風などと呼び、また、英語では、the Typhoon of Steel（鉄の台風の意味）と呼ぶ。日本語の呼称は、太田良博・牧港篤三の共著『鉄の暴風』に、英語での呼称は、ベローテ兄弟の同名の著書にちなむ。
オグマチ 尾久町	東京都荒川区の町名。現在は、尾久町はなく、東尾久、西尾久、町屋などが旧尾久町のエリア。
バ エントツ お化け煙突	足立区千住にあった東京電力千住火力発電所の4本の煙突で、見る角度によって、1本から4本まで見えることから、“おばけ煙突”の名が広まり「煙突の見える場所」という映画にも登場して全国に紹介された。
カーキ色 <sup>10</sup>	黄色に茶色が混じったくすんだ色。軍服などに用いられる。
カイヘイダン 海兵団	旧日本海軍において、各鎮守府におかれた陸上部隊。軍港の防衛や海軍下士官・兵の補欠員を収容し、教育訓練に当たった。
ガクトシュツジン 学徒出陣	第二次大戦中1943年（昭和18）12月から文科系学生の徴兵猶予が停止され、在籍のまま陸海軍に入隊し、戦争に参加したこと。

用語	説明
ガクトドウイン 学徒動員（学徒 勤労働員）	1938年（昭和13）頃から、生産力増強の目的で、中学校以上の学生・生徒に強制した勤労働員。44年には学業は事実上停止され、在籍のまま軍需工場などへの動員が強化された。
ガダルカナル島 の戦闘	南太平洋ソロモン諸島に属する島。第2次世界大戦で日本軍とアメリカ軍が激戦を繰り広げた。
カテ飯	米のほかに、雑穀や大根・芋・海藻類を混ぜて炊いた飯。かて。
カバネ 屍	死体。死骸。しかばね。
カホク 華北	中国中北部、黄河の中・下流域の地方。河北・山西・山東・河南の四省に渡る地域。古来、中原の地とよばれ、政治・文化の中心。
かんころ餅	臼の中にサツマイモを入れ、もち米と一緒につきあがった餅の事。
カントウダイシンサイ 関東大震災	1923年（大正12）9月1日正午直前、関東全域と静岡県・山梨県の一部を襲った大地震による災害。震源地は相模湾。マグニチュード7.9。死者、行方不明14万、家屋焼失45万、全壊13万。混乱下に、社会主義者や朝鮮人などへの不法逮捕・虐殺事件が起きた。
カントン 広東	中国、珠江の流域を占め、南シナ海に臨む省。亜熱帯気候で、米・茶・タバコ・ミカン・砂糖きびの産出が豊富。省都は広州。別名、粵（えつ）。コワントン。
カンナメサイ 神嘗祭	皇室の大祭の一。天皇がその年にとれた新しい米を伊勢神宮に奉る祭りで、10月17日に行われる。もと国祭日。現在は宮中だけの行事。かんなめのまつり。かんにえのまつり。しんじょうさい。
きけわだつみの こえ	第二次大戦の出陣学徒兵七五名の遺稿集。副題「日本戦没学生の手記」。1949年（昭和24）刊。全国の大学・高等専門学校から募集した日記・手記・書簡などを収めたもの
ギソウ 艤装	船体が完成したあと就航に必要な種々の装備を船に施すこと。
キウジョ 旧女	高等女学校に同じ。
キウセイチュウガク 旧制中学	旧制中学校は、明治時代から昭和時代前期にかけて、学校教育法に基づく現代の中学校や高等学校に代わられるまで存在し、高等普通教育（現在の高等学校、中等教育学校の後期課程などで行われている教育に相当）を男子に対し行っていた。
キウチュウ 旧中	旧制中学に同じ。
キョウイクチュウゴ 教育勅語	日本の教育の基本方針を示した明治天皇の勅語。1890年（明治23）10月30日発布。忠君愛国を国民道徳として強調した。第一回帝国議会の開会直前に発布、学校教育を通じて国民に強制され、天皇制の精神的・道徳的支柱となった。1948年（昭和23）廃止。
キョクオンホウソウ 玉音放送	1945年（昭和20）8月15日、昭和天皇みずからの声でラジオを通じて全国民に戦争終結の詔書を放送したこと。日本国民ははじめて天皇の肉声に接した。
キライ 機雷	〔「機械水雷」の略〕鋼缶に多量の爆薬を詰めて水中に敷設あるいは浮流させ、艦船の接触や接近により爆発させて破壊する兵器。音響機雷・磁気機雷など。
キンジョウテンノウ 今上天皇	現在、皇位についている天皇。



用語	説明
クセンテイ 駆潜艇	潜水艦を爆雷攻撃するための小型の快速艇。
クチクカン 駆逐艦	軍艦の艦種の一。比較的小型の高速艦。魚雷・爆雷を装備し、ミサイルを装備するものも多い。護衛・哨戒・対潜攻撃などにあたる。
クメガワ 久米川	東京都東村山市。西武新宿線久米川駅下車。
ケンジキョウレン 軍事教練	1925年（大正14）以降、現役将校を配属して、中学校以上の生徒・学生に、正科として行われた軍事に関する教練。45年（昭和20）廃止。学校教練。
ケンジンチョクヌ 軍人勅諭	1882年（明治15）、天皇が軍人に与えた訓戒の勅語。「陸海軍軍人に賜はりたる勅諭」という。忠節・礼儀・武勇・信義・質素を説き、軍人の天皇への忠誠を求めた。軍人の精神教育の基礎とされ、軍人にはこれを暗記させた。
クンドウ 訓導	旧制小学校の正規の教員の称。現在の、教諭に当たる。
ゲートル	ズボンの裾を押さえて、足首から膝まで覆うもの。多く軍服用。一枚の厚布や皮革製で脇でとめるもの、小幅の布を巻きつけるもの（巻きゲートル）などがある。日本では後者をいうことが多い。
コウショウ 工廠	旧陸海軍に直属し、武器・弾薬など軍需品を製造した工場。
コウショウツツ 高小卒	尋常高等小学校を卒業した者。
コウトウジョウガクコウ 高等女学校	旧制の女子の中等教育機関。男子の中学校に対応するもので、修業年限は四～五年。本科の上に専攻科・高等科の設置も認められた。高女。
コウノ 鴻巣	埼玉県鴻巣市。JR高崎線鴻巣駅下車。
コウリ 行李	竹または柳などで編み、衣類や旅行用の荷物などを入れるのに用いるかぶせ蓋（ぶた）つきの入れもの。こり。
こうりやん	中国北部で栽培されるモロコシの一種。多数の系統がある。食料・飼料、またコーリヤン酒の原料とする。
コクミンガクコウ 国民学校	戦時中の初等、中等教育機関。6年間の初等科と2年間の高等科からなる。戦時中でもあり、鍛錬をする場と位置づけられた。
ゴシンエイ 御真影	戦前、宮内省から各学校に貸与された、天皇・皇后の写真。
コッカソウドウインホウ 国家総動員法	1938年（昭和13）に制定された戦時体制下の統制法。日中戦争の長期化に対処するため、人的・物的資源の統制運用を目的としたもの。これにより広範な権限が政府に与えられ、戦時体制が強化された。46年廃止。
ザツウ 雑糞	種々雑多な物を入れて運ぶための袋。肩から掛ける布製のかばん。
サンボウ 参謀	高級指揮官の幕僚として、軍の作戦・用兵などの一切を計画して指揮官を補佐する将校。
シカバネ 屍	死体。死骸。しかばね。
シナ 支那	《王朝名の秦(しん)が西方に伝わりそれが変化したものという》外国の中国に対する古い呼び名。

用語	説明
シナジヘン 支那事変	日中戦争のことで、1937年（昭和12）7月7日、盧溝橋（ろこうきょう）事件にはじまり、45年8月15日、日本の無条件降伏にいたるまでの日本と中国の戦争。当初、日本政府は北支事変とよび、不拡大方針をとったが、軍部は戦線を拡大して主要都市・鉄道沿線を占領、宣戦布告のないまま、全面戦争に発展。中国は37年9月の第二次国共合作による抗日民族統一戦線が各地で抗日戦を強化した。41年12月太平洋戦争の開始後は第二次大戦の一環となった。当時、日本側は支那事変・日華事変・日支事変とよんだ。
シハンガッコウ 師範学校	教員養成のための旧制の学校。1872年（明治5）設立。
シャン 捨身	仏法や他者救済などのために、自分の命をすてること。
ジュウゴ 銃後	戦線の後方。転じて、直接は戦争に参加していない一般国民や国内をさす。「一の備え」
シュッセイ 出征	軍隊に加わって戦地に行くこと。
ジュンヨウカン 巡洋艦	軍艦の一。戦艦に次ぐ攻撃力・防御力をもち、また、高速力と長い航続力をもつ。戦艦と駆逐艦の中間に位する。
ショウイタン 焼夷弾	火炎や高熱によって人や建造物などを殺傷・破壊する爆弾・砲弾。テルミット・油脂などを焼夷剤とする。
ショウカイテイ 硝戒艇	沿岸警備・港内警戒などを目的とした小型の艦艇。
ショウコンシャ 招魂社	国家のために殉難した者の靈魂を奉祀した各地の神社。東京招魂社は1879年（明治12）靖国神社と改称。地方の招魂社は1939年（昭和14）護国神社と改称。
ショウシュウ 召集	在郷軍人・国民兵などを、軍隊に編入するために呼び集めること。
ショウシュウレイジョウ 召集令状	「軍隊に入りなさい」という命令を召集といい、それを伝える書類が召集令状で、赤い紙に印刷されていたため「赤紙」とよばれていた。
ショウショ 詔書	天皇の命令を伝える公文書。現行法では、国事行為について天皇が発する公文書。国会の召集、衆議院の解散、総選挙の施行の公示などは詔書で行われる。
ショウチョク 詔勅	天皇の発する公式文書の総称。
ジョガッコウ 女学校	高等女学校に同じ。
ショセイ 書生	学生のこと。明治・大正期の用語。
シンジュワンコウゲキ 真珠湾攻撃	1941年（昭和16）12月8日、日本海軍の機動部隊がハワイ真珠湾に集結していたアメリカ太平洋艦隊を奇襲攻撃した事件。これによって太平洋戦争が始まった。
シンジョウコウトウ 尋常高等 ショウガッコウ 小学校	旧制の小学校で、尋常小学校の課程と高等小学校の課程とを併置した学校。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・尋常小学校：旧制の小学校で、満六歳以上の児童に初等普通教育を施した義務教育の学校。明治19年（1886年）の小学校令により設置され、修業年限は初め4年、同40年からは6年。</li> <li>・高等小学校：旧制で、尋常小学校を卒業した者に対し、さらに程度の高い初等教育を行った学校。2年間を修業年限とするが、義務教育ではない。高等科。</li> </ul>

用語	説明
シンチュウケン 進駐軍	第二次大戦後、日本に進駐した連合軍部隊。〔講和条約発効後は「駐留軍」と称した〕
スライ 水雷	爆薬を詰めて水中で爆発させ、敵艦を破壊するための兵器。魚雷・機雷・爆雷などをいう。
スライテイ 水雷艇	主として魚雷で敵艦を肉迫攻撃する高速小型の艦艇。
ゼロセン 零戦	旧日本海軍の「零式艦上戦闘機」の通称。太平洋戦争直前に完成。航続距離が長く、軽快で運動性に富み、当時の世界水準を抜いた単座の高性能戦闘機であった。零戦(れいせん)。〔皇紀2600年(1940年、昭15)に正式採用されたところからの称〕
センニンバリ 千人針	出征兵士が無事に帰還できることを祈って多数の女性によって作られた。日中戦争開始とともに全国的に広まった。
ソカイ 疎開	空襲に備えて、都会の人や物資・工場などを他の地に移すこと。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物疎開(たてもものそかい)：都市部で防火帯を設けるため、民家などを強制的に立ち退かせ、取り壊した。</li> <li>・強制疎開(きょうせいそかい)：空襲や火災の被害を少なくするため、前もって強制的に住民の全部または一部を比較的安全な他の土地に移らせること。</li> <li>・縁故疎開(えんごそかい)：親戚や知人を頼ってする疎開。</li> <li>・集団疎開(しゅうだんそかい)：集団で行われる疎開。第二次大戦中の学童疎開を指す事が多い。</li> <li>・学童疎開(がくどうそかい)：第二次大戦末期の1944年(昭和19)7月から、大都市の国民学校初等科児童を農山村や地方都市へ集団移動させたこと。</li> <li>・学童縁故疎開(がくどうえんごそかい)：親戚や知人を頼ってする学童疎開。</li> </ul>
タイク 體育	体育のこと
ダイセッキョウ 大石橋	中華人民共和国の遼東半島西北部、大遼河河口左岸に位置し、西は渤海湾に面し、北は遼寧省磐錦市、東北から東は鞍山市、南は同大連市に接している營口市の行政区画である現在の大石橋市。
ダイトウアセンソウ 大東亜戦争	太平洋戦争をいう当時の日本側での呼称。
ダイホンエイハツピョウ 大本営発表	大本営は、戦時または事変の際に、天皇に直属し、陸海軍を束ねた軍事最高機関。大本営発表では、戦績は誇張され、不利な戦況は隠された。
ダイレン 大連	中国遼寧省の工業・港湾都市。遼東半島の南端に位置する。1898年にロシアが租借、東洋経営の根拠地として建設し、ダルニーと命名。日露戦争後は日本の租借地となり大連と改称。第二次大戦後、旅順と合併して旅大市となったが、1981年に再び大連と改称。
ダンシグミ 男子組	戦前は、「男女席を同じゅうせず」との方針から、男女別のクラスで勉強した。
ダンマク 弾幕	多くの弾丸を隙間なく大量に撃つこと。
チッキ	鉄道で、旅客が託送する手荷物。託送手荷物。また、その預り証。
チュウフウ 中風	脳出血・脳梗塞や脳軟化により、運動機能障害ことに痙性(けいせい)片麻痺や言語機能障害をきたした状態。中気。

用語	説明																															
チョウヘイケンサ <b>徴兵検査</b>	<p>20歳に達した男子は誰もが徴兵検査を受けることが義務付けられた。4月～5月頃に通知が届き地域の集会所や小学校で検査が行われた。検査に合格した者は翌年の1月10日に各連隊に入営する事となる。尚、徴兵検査は20歳以上は義務となるものの、17歳から志願によって入営することが出来た。身長、体重、病気の有無等。合格し即入営となる者は合格区分が『甲種合格』というが、甲種合格の目安は身長152センチ以上身体頑健だった。</p> <p>合格基準</p> <table border="1" data-bbox="427 571 1407 1008"> <thead> <tr> <th colspan="3"></th> <th>基準要旨</th> <th>兵役区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>甲種</td> <td colspan="2"></td> <td>身体頑健～健康</td> <td rowspan="3">現役に適する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乙種</td> <td rowspan="2">健康</td> <td>第一</td> <td>現役を志願する者、抽籤で当たった者、現役に適する</td> </tr> <tr> <td>第二</td> <td>抽籤で外れた者</td> </tr> <tr> <td>丙種</td> <td colspan="2"></td> <td>身体上極めて欠陥の多い者</td> <td>現役には不適だが国民兵役には適する</td> </tr> <tr> <td>丁種</td> <td colspan="2"></td> <td>目・口が不自由な者、精神に障害を持つ者</td> <td>兵役に適さない</td> </tr> <tr> <td>戊種</td> <td colspan="2"></td> <td>未決囚外</td> <td>兵役の適否につき判定出来ない</td> </tr> </tbody> </table>				基準要旨	兵役区分	甲種			身体頑健～健康	現役に適する	乙種	健康	第一	現役を志願する者、抽籤で当たった者、現役に適する	第二	抽籤で外れた者	丙種			身体上極めて欠陥の多い者	現役には不適だが国民兵役には適する	丁種			目・口が不自由な者、精神に障害を持つ者	兵役に適さない	戊種			未決囚外	兵役の適否につき判定出来ない
			基準要旨	兵役区分																												
甲種			身体頑健～健康	現役に適する																												
乙種	健康	第一	現役を志願する者、抽籤で当たった者、現役に適する																													
		第二	抽籤で外れた者																													
丙種			身体上極めて欠陥の多い者	現役には不適だが国民兵役には適する																												
丁種			目・口が不自由な者、精神に障害を持つ者	兵役に適さない																												
戊種			未決囚外	兵役の適否につき判定出来ない																												
テンジュフ <b>鎮守府</b>	<p>旧日本海軍で、所管海軍区の警備・防御に関することをつかさどり、所属部隊を監督した機関。横須賀・呉・佐世保・舞鶴の各軍港に置かれた。</p>																															
テイシンダイ <b>挺身隊</b>	<p>危険な任務を遂行するため、身を投げうつ覚悟で組織された部隊。</p>																															
テイト <b>帝都</b>	<p>皇居のある都。皇都。帝京。</p>																															
テバタシゴウ <b>手旗信号</b>	<p>紅と白の旗をそれぞれ左右の手に持ち、その旗でカタカナを表し情報を伝える通信方法。</p>																															
トウキョウダイクウシュウ <b>東京大空襲</b>	<p>昭和20年(1945)3月10日未明、米軍のB29爆撃機約300機による東京への大規模な空襲。死者約10万人、焼失家屋は27万戸に達し、下町一帯は焦土と化した。</p>																															
トウキョウフ <b>東京府</b>	<p>東京都が設置されるまで、現在の東京都の区域を管轄していた役所。また、その管轄区域の当時の地名。1943年7月1日、東京府と東京市の機能を統合して東京都が設置された。</p>																															
トウセイ <b>統制</b>	<p>国家などが一定の計画や方針に従って指導・制限すること。「物資の一」「言論を一する」</p>																															
トツコウタイ <b>特攻隊</b>	<p>《「特別攻撃隊」の略》第二次大戦で、旧日本陸海軍が体当たり戦法のために、特別に編制した部隊。爆装して敵艦に体当たりした航空特攻(神風特攻隊)と、特殊潜航艇や人間魚雷などの海上特攻とがあった。</p>																															
ナンキンダイギャク <b>南京大虐殺</b>	<p>日中戦争初期の昭和12年(1937)、南京を占領した日本軍による、中国軍捕虜や一般市民に対する大規模な略奪・暴行・虐殺事件。</p>																															
ノモンハン事件 <small>ジケン</small>	<p>1939年(昭和14)5～9月、中国東北部とモンゴル国との国境に近いハルハ河畔の地ノモンハン(Nomonhan)で起こった、日本とモンゴル軍の衝突事件。ソ連軍の応援により日本軍は大敗し、対ソ開戦論は後退した。ハルハ河戦争。</p>																															

用語	説明
嫩江 <sup>ノウキョウ</sup>	中国北東部、黒竜江省を流れる川。大興安嶺北部に源を發し、南流して吉林省との境をなして松花江（川）に注ぐ。
バンカ海峡 <sup>カイキョウ</sup>	インドネシアのスマトラ島とカリマンタン島の間のカリマタ海峡のスマトラ島側のムシ河河口の沖合いにバンカ諸島がある。
バンドン	インドネシア、ジャワ島西部の海拔715メートルの高原にある都市。オランダ領時代に避暑地として建設された。大学・研究所などがあり、ジャワの学術中心地。
ビーB29	第2次世界大戦に用いられた米軍の爆撃機。日本本土の空襲に用いられた。
被服廠 <sup>ヒフクショウ</sup>	文字通り軍服や軍靴を製造する工場である。
ひめゆりの塔 <sup>トウ</sup>	沖縄県糸満市摩文仁（まぶに）にある慰霊塔。太平洋戦争末期、沖縄県立第一高等女学校・沖縄師範学校女子部の生徒と職員とで組織された学徒看護隊の（通称）ひめゆり部隊の犠牲者210名をまつる。
日向 <sup>ヒウガ</sup>	JR総武本線日向駅
ピンズ	とうもろこしの粉で作った蒸しパンのこと。
復員 <sup>フクイン</sup>	戦時編制の軍隊を平時体制に戻し、兵員の召集を解除すること。また、兵役を解かれて帰省すること。「外地から一する」
布田の薬師様 <sup>フダ ヤクシサマ</sup>	東金市上布田にある薬王寺
兵站 <sup>ヘイタン</sup>	戦闘部隊の後方であって、兵員や武器、食料などを補給する仕事をするところ
奉天 <sup>ホウテン</sup>	中国、遼寧（りょうねい）省の省都瀋陽（しんよう）の旧称。
北支 <sup>ホクシ</sup>	「北支那」のことで、北中国のこと。
ポナペ島 <sup>トウ</sup>	ポナペ（正式にはポンペイと呼ばれる）はミクロネシア連邦に属した、グアムとハワイの間にあるほぼ赤道直下の国。
満州 <sup>マンシュウ</sup>	中国東北地方の旧称。遼寧・吉林・黒竜江の東北三省と内モンゴル自治区の一部にわたる。
満州事変 <sup>マンシュウジヘン</sup>	1931年（昭和6）9月18日、奉天（今の瀋陽）郊外での柳条湖事件を契機に始まった、日本の中国東北部への侵略戦争。翌年満州国独立を宣言、さらに熱河省を占領、国民政府と塘沽（タンクー）停戦協定を締結して満州領有を既成事実化した。
満鉄 <sup>マンテツ</sup>	「南満州鉄道」の略称。日露戦争でロシアから獲得した南満州の鉄道とその付属事業を経営する半官半民の国策会社。明治39年（1906）設立。満州国創立後は満州国有となった鉄道全部を経営、他の産業部門にも進出し、日本の中国侵略の拠点となった。昭和20年（1945）中国が接收。
水漬く <sup>ミヅ</sup>	水につかる
無辜 <sup>ムコ</sup>	罪のないこと
モールス信号 <sup>シンゴウ</sup>	モールスによって考案された電信の符号。長短二種の符号の組み合わせで構成される。トンツー。
野戦病院 <sup>ヤセンボウイン</sup>	戦場の後方に設置し、戦線の傷病兵を収容して治療をする病院。

用語	説明
リバティ <sup>ガタ</sup> 型	第二次世界大戦の最中、アメリカ合衆国で大量に建造された規格型輸送船の総称である。1940年から短期間のうちに2,600隻以上が建造されたと言われる。
レンベイショウ 練兵場	兵士に対して戦闘に必要な訓練をする場所。
ロウキョウジケン 盧溝橋事件	1937年（昭和12）7月7日、中国北京郊外の盧溝橋付近で日本と中国の軍隊が衝突した事件。日中戦争のきっかけとなった。
ロウキョウ 盧溝橋	中国の北京市郊外の永定河にかかる橋。1937年（昭和12）7月7日夜、日中両軍が衝突し、日中戦争の発端となった。

出典：三省堂国語辞典、フリー百科事典『ウィキペディア』、yahoo 辞書、goo 辞書

編集を終えて

～改めて平和について思うこと～

2005年度に実施いたしました我孫子市戦後60周年記念平和事業は、多くの市民の協力の下、1年に渡って19の事業を精力的に実施いたしました。本書は、戦争を体験された方々の寄稿文、戦争を知らない世代の意見や感想、そして、2005年度に実施した広範囲な平和記念事業の概要を記録しました。本書をお読みいただければ、60周年記念事業がどのように実施されたのか、理解していただけるものと思います。

第1部では、戦後60年が経ち、風化しつつある貴重な戦争体験を、戦争を知らない若い方たちに伝えたいとの思いから、戦争を体験された方々の寄稿文や聞き取りボランティアの感想文をまとめました。また、子どもたちの意見・感想文もまとめました。

第2部では、60周年記念事業として実施しました19事業の内、戦争に関する資料展示と平和記念誌の発行を除く17事業を記録しました。事業を実施する過程で、中学生や高校生たちの平和に対する感想や戦争に対する考え方なども伝わってきました。

第3部では、戦争についての展示に用いた資料をまとめました。

そして、第4部では、広島市の平和記念式典へ派遣した中学生の発表と多世代の方々によるリレートークの記録、イラク市民の暮らしと平和を考える「戦争と平和」講演会の講演録と講演者への主な質問および回答を収録しました。

一連の記念事業は、戦争を知らない世代に平和の大切さを伝えることを目的の一つとしております。将来にわたって、平和を保ち、世界の紛争をなくすべく各自の努力を継続していくことがいかに大切なことであるかを共有したいと思います。

この平和記念誌の発刊が、平和の一助となれば、大変ありがたいことと思います。

戦後60周年記念平和事業運営委員会

2005年 戦後60周年記念平和事業記念誌

発行 我孫子市

〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地

電話 04-7185-1111 (代表)

編集 我孫子市 企画調整室 企画調整担当

戦後60周年記念平和事業運営委員会

2006年3月発行